

Novell NetWare® 6

www.novell.com

Novell NetDrive管理ガイド



N

Novell®

法的事項

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容または本書を使用した結果について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また、本書の商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。また、本書の内容は予告なく変更されることがあります。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また、ノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、ノベル製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

本製品を米国またはカナダから輸出する際には、事前に米国商務省の輸出許可が必要となります。

Copyright © 2001 Novell, Inc. All rights reserved. 本書の一部または全体を無断で複写・転載することは、その形態を問わず禁じます。

米国特許番号 5,157,663; 5,349,642; 5,455,932; 5,553,139; 5,553,143; 5,572,528; 5,594,863; 5,608,903; 5,633,931; 5,652,859; 5,671,414; 5,677,851; 5,692,129; 5,701,459; 5,717,912; 5,758,069; 5,758,344; 5,781,724; 5,781,724; 5,781,733; 5,784,560; 5,787,439; 5,818,936; 5,828,882; 5,832,274; 5,832,275; 5,832,483; 5,832,487; 5,850,565; 5,859,978; 5,870,561; 5,870,739; 5,873,079; 5,878,415; 5,878,434; 5,884,304; 5,893,116; 5,893,118; 5,903,650; 5,903,720; 5,905,860; 5,910,803; 5,913,025; 5,913,209; 5,915,253; 5,925,108; 5,933,503; 5,933,826; 5,946,002; 5,946,467; 5,950,198; 5,956,718; 5,956,745; 5,964,872; 5,974,474; 5,983,223; 5,983,234; 5,987,471; 5,991,771; 5,991,810; 6,002,398; 6,014,667; 6,015,132; 6,016,499; 6,029,247; 6,047,289; 6,052,724; 6,061,743; 6,065,017; 6,094,672; 6,098,090; 6,105,062; 6,105,132; 6,115,039; 6,119,122; 6,144,959; 6,151,688; 6,157,925; 6,167,393; 6,173,289; 6,192,365; 6,216,123; 6,219,652; 6,229,809. 特許未決定。

Novell, Inc.
1800 South Novell Place
Provo, UT 84606
U.S.A.

www.novell.com

Novell NetDrive 管理ガイド
2001 年 10 月

オンラインドキュメント：本製品とその他の Novell 製品のオンラインマニュアルにアクセスする場合や、アップデート版を入手する場合は、<http://www.novell.com/documentation/japanese> を参照してください。

Novell の商標

iFolder は、米国 Novell, Inc. の商標です。

NetWare は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

Novell Client は、米国 Novell, Inc. の商標です。

Novell OnDemand Services は、米国 Novell, Inc. の商標です。

サードパーティの商標

サードパーティ各社とその製品の商標は、所有者であるそれぞれの会社に所属します。

目次

Novell NetDrive 管理ガイド	7
マニュアルの表記規則	7
1 Novell NetDrive のインストール	9
ワークステーションの必要条件	10
ワークステーションとプロトコルの互換性	10
アプリケーションの互換性	10
NetDrive のインストール	11
2 Novell NetDrive の使用	13
サイトの追加	13
ドライブのマップ	13
ファイルのコピー	15
3 NetDrive のシンクライアント環境での使用	17
4 FTP に関する問題のトラブルシューティング	19

Novell NetDrive 管理ガイド

Novell® NetDrive は、WebDAV および FTP など標準のインターネットプロトコルを使用して NetWare® 6 サーバに簡単にアクセスできる、インターネットクライアントソフトウェアです。NetDrive では、ネットワークドライブをマップするのに Novell Client™ に依存しません。

マニュアルの表記規則

このマニュアルでは、不等号 (>) を使用して、操作手順の動作、およびクロスリファレンスパス内の項目を区切ります。

また、「®」、「™」などの商標記号は、Novell の商標を示します。アスタリスク (*) はサードパーティの商標を示します。

1

Novell NetDrive のインストール

Novell® NetDrive では、すべての NetWare® 6 サーバへのネットワークドライブのマッピングを、Novell Client™ ソフトウェアを使用せずに行うことができます。NetDrive があれば、インターネット接続環境を持つすべてのワークステーションからファイルにアクセスして編集できます。ネットワークドライブがマップされると、ドライブ名が Windows* のエクスプローラに表示され、Novell Client を使用してマップした場合と同様に機能します。

次のプロトコルのいずれかを使用して、NetWare 6サーバに接続できます。

iFolder— このプロトコルは、シンククライアント環境で iFolder™ サーバに接続している場合に使用します。詳細については、**17 ページの第 3 章「NetDrive のシンククライアント環境での使用」**を参照してください。

FTP—FTP (file transfer protocol) は、インターネットを通じてファイルを転送する場合の一般的なプロトコルです。

WebDAV—WebDAV (Web-based Distributed Authoring and Versioning) は、HTTP プロトコルの拡張セットです。このプロトコルを使用すると、ユーザは Web サーバ上のファイルの編集および管理を共同作業で行うことができます。WebDAV の詳細については、**WebDAV のホームページ (<http://www.webdav.org>)**を参照してください。

重要: どのプロトコルを使用する場合でも、接続する NetWare 6 サーバにそのプロトコルが設定されている必要があります。

ワークステーションの必要条件

NetDrive クライアントのインストールおよび実行に必要なハードドライブの空き容量は、2 MB のみです。

ワークステーションとプロトコルの互換性

使用しているワークステーションのオペレーティングシステムがどのプロトコルをサポートするかについては、次の表を参照してください。

重要: NetDrive クライアントを Windows 95 のワークステーションにインストールする場合は、Microsoft* の Winsock 2 Update をダウンロードする必要があります。このアップデートは、Microsoft の Web サイト (http://www.microsoft.com/Windows95/downloads/contents/WUAdminTools/S_WUNetworkingTools/W95Sockets2/Default.asp) からダウンロードできます。

表 1 ワークステーションとプロトコルの互換性

プロトコル	ワークステーション
iFolder	Windows NT* および 2000
FTP	Windows 95、98、ME、NT、および 2000
WebDAV (HTTP)	Windows 95、98、ME、NT、および 2000
WebDAV + SSL (HTTPS)	Windows NT および 2000

アプリケーションの互換性

次のアプリケーションを NetDrive と同時に実行している場合は、その条件を満たしていることを確認します。

- ◆ ZoneAlarm— インターネットのセキュリティレベルを中に設定して、NetDrive が Web サーバにアクセスできるようにする。
- ◆ F-Secure Anti-Virus および KasperSky Anti-Virus— NetDrive を Windows NT または Windows 2000 で実行している場合、NetDrive を使用している間はアンチウイルスソフトウェアを停止する。停止しないと、ワークステーションがハングする場合があります。

NetDrive のインストール

- 1 NetWare 6 Client CD のルートの NetDrive ディレクトリにある NETDRIVE.EXE をダブルクリックします。
- 2 インストールの指示に従います。

最後のインストール画面で [Finish] をクリックすると、Windows エクスプローラが起動し、エクスプローラのウィンドウに次のショートカットが表示されます。[Help on NetDrive]、[NetDrive]、および [Uninstall NetDrive] です。

- 3 [NetDrive] ショートカットアイコンをダブルクリックします。

表示される NetDrive のメインウィンドウで、新しいサイトの作成、ネットワークドライブのマップ、およびドライブをマップしたサイトの設定と管理ができます。

NetDrive を使用してドライブをマップする詳細については、[13 ページの第 2 章「Novell NetDrive の使用」](#)を参照してください。

2

Novell NetDrive の使用

NetDrive のインストールが完了すると、多くの基本的なタスクを NetWare[®] のメインウィンドウで実行できます。

サイトの追加

- 1 NetWare のメインウィンドウで、[New Site] をクリックします。
- 2 [New Site] ダイアログボックスの該当するフィールドに、サイト名および NetWare 6 サーバの URL を入力します。

URL から FTP または HTTP のサフィックスを削除した場合は、NetDrive はデフォルトで FTP を使用するようになります。HTTP サーバのポートに優先するポート番号を指定するには、URL の末尾に番号を追加します (たとえば、`http://www.someserver.com:8888` ではポート 8888 が指定されます)。

WebDAV および SSL 暗号化を利用できるように接続する場合は、URL の先頭に HTTPS を追加します (このオプションは、Windows NT/2000 ワークステーションでのみ使用可能です)。

- 3 [Finish] をクリックします。

この時点では、サイトを作成したのみに過ぎません。実際にドライブをマップし、NetWare 6 サーバに接続するには、次のセクション [13 ページの「ドライブのマップ」](#)に進みます。

ドライブのマップ

サイトを作成して [Finish] をクリックすると、サイト名および NetWare 6 サーバの URL が NetDrive のメインウィンドウに自動的に生成されます。ただし、NetWare 6 サーバに接続するには次に示す手順を完了する必要があります。

1 [Server Type] ドロップダウンリストで NetWare 6 サーバが使用しているプロトコルを選択した後に、マップされたドライブに使用するドライブ名を選択します。

2 次のいずれかを実行します。

- ◆ [Anonymous/Public Logon] チェックボックスをオンにします (通常、FTP を実行している NetWare 6 サーバに使用されます)。
- ◆ [Anonymous/Public Logon] チェックボックスをオフにして、ユーザ名およびパスワードを入力します。

3 (状況によって実行) iFolder™ プロトコルを使用して接続している場合は、パスフレーズを入力します。

これは、インターネットで転送されるファイルを暗号化するのに使用されます。

4 (オプション) 次の各オプションを有効にする場合は、該当するチェックボックスをオンにします。

- ◆ パスワードを保存する
- ◆ マップされたドライブにログイン時に接続する
- ◆ マップされたドライブを、[Tray Connect] メニューに追加する

5 (オプション) NetDrive サイトのダウンロード、キャッシュ、およびファイルロックのプロパティを設定するには、[Advanced] ボタンをクリックします。

6 [Connect] をクリックします。

NetDrive がドライブをマップすると、直ちに Windows エクスプローラが起動します。エクスプローラの左側の画面には、マップされたドライブ名が表示されます。

ヒント: ディレクトリリストを取得できない場合や、FTP を実行している NetWare 6 サーバに接続できない場合は、URL の代わりにサーバの IP アドレスを入力します。問題が解決しない場合は、NetDrive のメインウィンドウの [Advanced] ボタン > [Advanced] > [PASV - Passive Mode] > [OK] の順にクリックして、パッシブモードを有効にします。その後、Web サーバへの接続を再試行します。

NetDrive が NetWare 6 サーバに正常に接続すると、[Monitor] ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスに、接続ステータス、ファイル転送の統計情報、および接続ログが表示されます。

ファイルのコピー

ファイルをコピーするには、Windows エクスプローラで通常実行するのと同じように、コピー、切り取り、および貼り付けを行います。サーバとの接続を切断するには、エクスプローラでドライブ名のアイコンを右クリックして、[切断] をクリックします。

警告: ファイルの転送中に接続が中断される可能性があるため、サーバ上で転送または編集されるファイルのバックアップコピーを常に保存しておいてください。

3

NetDrive のシンククライアント環境での使用

NetDrive を使用して、シンククライアント環境にある iFolder™ ファイルにアクセスすることができます。シンククライアントサーバ上で実行している次のいずれかのアプリケーションを通じて、仮想デスクトップにアクセスしている場合、NetDrive を使用して iFolder サーバおよび iFolder ファイルにアクセスできます。

- ◆ Terminal Services Client
- ◆ Citrix* MetaFrame
- ◆ Novell® OnDemand Services™

iFolder ファイルにアクセスするには、次の手順を実行します。

- 1** シンククライアントサーバに NetDrive をインストールします。
NETDRIVE.EXE が、NetWare 6 Client CD のルートにあります。

操作手順については、**17 ページの手順 1** を参照してください。通常、NetDrive はワークステーションにインストールされますが、このシナリオでは、NetDrive をサーバにインストールします。ワークステーションへのインストールとサーバへのインストールの手順は変わりません。

注：NetDrive のインストールに必要なサーバの空き容量は 3 MB です。

- 2** ワークステーションにログインして、[NetDrive] アイコンをダブルクリックします。
- 3** ワークステーションから、iFolder サーバにドライブをマップします。
操作手順については、**13 ページの「ドライブのマップ」** を参照してください。

4

FTPに関する問題のトラブルシューティング

FTP エラーが発生したときの問題解決のヒントを、次に示します。

- ◆ Microsoft Word を使用してファイルが作成できない場合は、FTP を実行している NetWare[®] 6 FTP サーバが、チルダ (~) の付いたファイル名をサポートしていない可能性があります。FTP Web サーバに接続するときにチルダを削除または置き換えるように NetDrive を設定するには、NetDrive のメインウィンドウで FTP サイトをクリックして、[Advanced] > [File Names] の順にクリックします。
- ◆ Windows エクスプローラでディレクトリを作成できない場合は、NetWare 6 FTP サーバがスペースの付いたファイル名をサポートしていない可能性があります。
- ◆ NetWare 6 FTP サーバに接続できない場合は、次のことを確認します。
 - ◆ 正しいユーザ名およびパスワードが入力されている (大文字と小文字は区別されます)。
 - ◆ インターネット接続がアクティブである。
 - ◆ URL が正しく入力されている。匿名ログインの場合、電子メールアドレスを指定します。多くの FTP サーバではパスワードとして電子メールアドレスを必要とするためです。
電子メールアドレスを指定するには、NetDrive のメインウィンドウで [File] > [Program Settings] > [General] の順にクリックします。
 - ◆ FTP サイトのディレクトリリストが空の場合は、ディレクトリキャッシュをフラッシュする。これを行うには、NetDrive のメインウィンドウで [File] > [Program Settings] > [Cache] > [Flush Directory Listing upon Each Connection] の順にクリックします。

問題が解決しない場合は、サーバタイプを [Auto Detect] から実際のサーバタイプに変更します。これを行うには、NetDrive のメインウィンドウで FTP サイトをクリックして、[Advanced] > [Advanced] > [Host Type] の順にクリックします。

- ◆ FTP のマップされたドライブからファイルをコピーできない場合は、[Drive Monitor Log] ウィンドウで FTP/HTTP ステータスを確認します。
- ◆ NetWare 6 FTP サーバ上のファイルが検索できない場合は、ディレクトリキャッシュをフラッシュします。これを行うには、NetDrive のメインウィンドウで [File] > [Program Settings] > [Cache] > [Flush Directory Listing upon Each Connection] の順にクリックします。
- ◆ ファイル名を変更できない場合は、NetWare 6 FTP サーバがこの機能をサポートしていない可能性があります。
- ◆ ネットワークドライブをマップできない場合は、NetWare 6 FTP サーバの CONFIG.SYS ファイルの lastdrive=g ステートメントを削除してから、サーバを再起動します。
- ◆ ZoneAlarm を使用している場合に TCP/IP 接続エラーが発生したときは、セキュリティレベルを中に設定するか、または ZoneAlarm を停止します。